

先進安全自動車普及と公共交通利便性向上による 抜本的な高齢者の交通事故減少プロジェクト

～生活MaaS実装に向けて～

令和4年2月14日

帯広トヨペット株式会社 若林 剛

十勝の地域事情②

- 十勝管内では、交通事故による死者数の7割が**65歳以上の高齢者**

令和3年の十勝管内交通事故死者数

	人数
交通事故死者数	11
内、65歳以上	8
内、75歳以上	4

<地元企業としての思い>

自動車×公共交通の総合的な取組みによって

『いくつになっても安全で豊かなモビリティがある十勝』

を実現したい！

トヨタ・モビリティ基金「地域に合った移動の仕組み作り」とは

トヨタモビリティ基金の助成事業



[「地域に合った移動の仕組み作り」 | トヨタ・モビリティ基金 \(min-mobi.jp\)ホームページ](#)

①応募資格	自販連会員の自動車販売店各社
②助成金	最大2,000万円/件
③助成期間	2020年4月～2022年10月の2年間
④対象となる事業	地域の課題の解決を目指す活動 (以下の内容を含むことが前提) (1)移動支援を始めとする地域貢献の目的で行う地域支援活動 (2)明確な達成目標を持ち、達成状況の確認を行う (3)本助成期間終了後も維持継続案がある、もしくは維持継続に向けた検討を行う
⑤選考基準	以下の観点を踏まえ、総合的に判断 (1)移動課題の解決など、豊かな暮らしの実現に貢献する活動である (2)対象地域の市民の意向に合致している (3)全国の他の地域や団体に波及し、モデルとなりうる

* 2019年4月～2021年3月の助成事業の応募資格は、地方公共団体、NPO等の市民団体、民間企業、各種法人

トヨタ・モビリティ基金「地域に合った移動の仕組み作り」とは

帯広地区トヨタ会

地元バス事業者

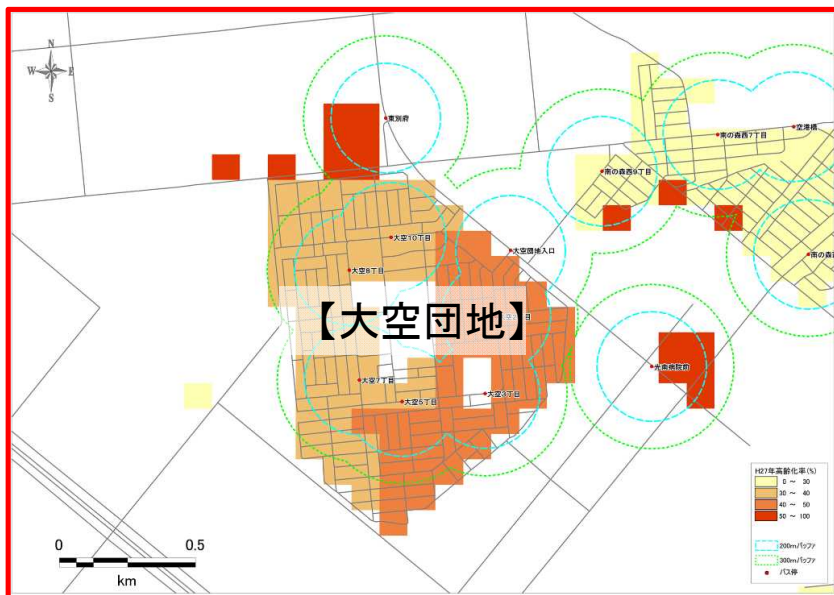
地元コミュニティFM

が連携して応募



全国で29件のプロジェクトが採択（内、北海道では3件が採
択）

本プロジェクトの実施内容と展開エリア



(平成27年国勢調査時点)

- ・人口：4,254人
- ・高齢者数：1,791人
- ・高齢者率：42.1%
- ・バス停200mカバー人口：2,747
- ・バス停200mカバー人口割合：64.6%



【全域】

プロジェクト3：路線バスへのQRコード決済促進

プロジェクト4：バスロケとコミュニティFMの連携による情報発信

プロジェクト1：先進安全自動車の普及促進
デマンド型交通の運行

● プロジェクト2：
カーシェアリング導入

帯広生活MaaS参加企業

<地元民間企業>

企業名	担当
・ 釧路トヨタ自動車(株)	①
・ 帯広トヨペット(株)	①
・ トヨタカローラ帯広(株)	①
・ ネットトヨタ帯広(株)	①
・ (株)トヨタレンタリース帯広	②
・ 十勝バス(株)	① ② ③ ④
・ 北海道拓殖バス(株)	④
・ (株)エフエムおびひろ	④

担当プロジェクト：

- ①先進安全自動車の普及促進とデマンド型交通の運行
- ②カーシェアリングの導入と公共交通との連携によるサブスクリプションサービスの実施
- ③路線バス等への公共交通へのQRコード決済の導入
- ④バスロケーションシステムの活用とコミュニティFMと連携した道路交通情報の提供

<関係先>

企業名	担当
・ 帯広市	①
・ 帯広商工会議所	①
・ 十勝圏二次交通活性化推進協議会	③
・ (一社)北海道開発技術センター	① ② ③
・ (株)ドーコン	① ② ③ ④
・ (株)ユニ・ブランド	④

帯広生活MaaSを進める上でのターゲットと取り組み

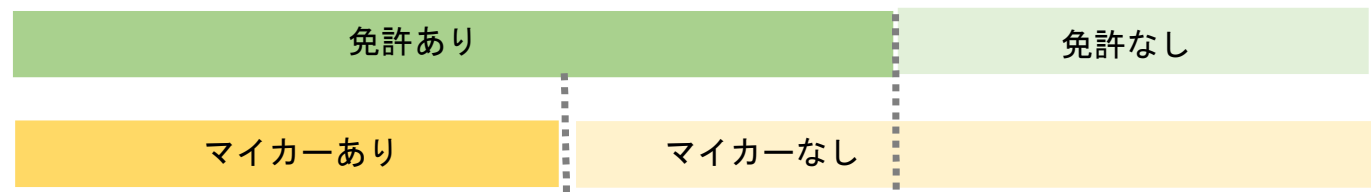
目標

デマンド型交通導入による「地域の足の確保」で、高齢者の免許返納を促進
安全運転の啓発、先進安全自動車（ASV）の普及PRと併せて、交通事故減少を図る

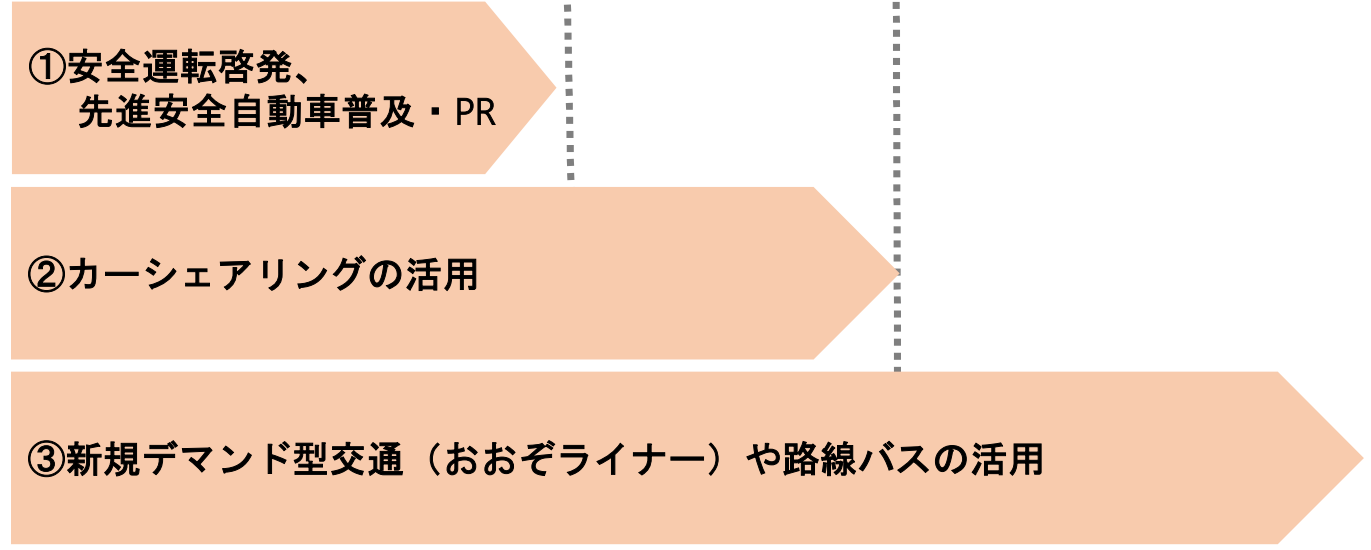
ターゲット

プロジェクト全体のターゲットは高齢者
(本表では個別のプロジェクトのねらい、メインターゲットの関係を整理)

target



project



自動車×公共交通の総合的な取り組みによって
『いくつになっても安全で豊かな
モビリティがある十勝』を実現！

帯広生活MaaSを進める上でのターゲットと取り組み

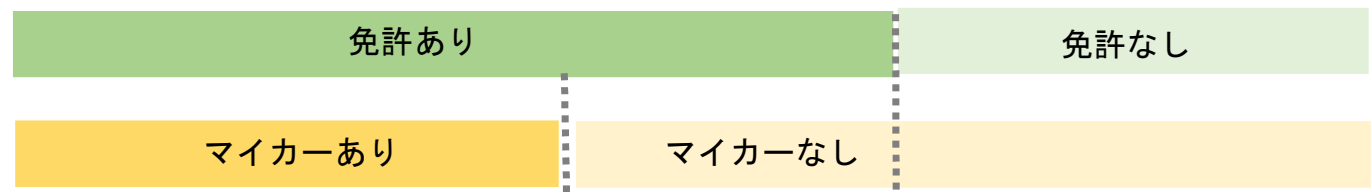
目標

デマンド型交通導入による「地域の足の確保」で、高齢者の免許返納を促進
安全運転の啓発、先進安全自動車（ASV）の普及PRと併せて、交通事故減少を図る

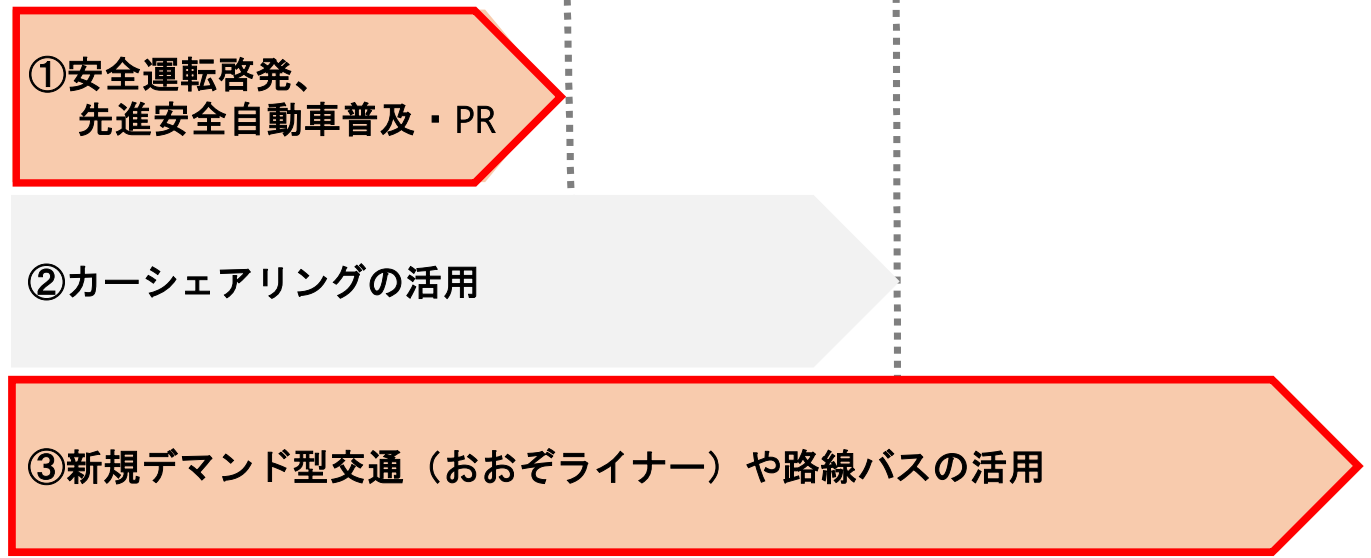
ターゲット

プロジェクト全体のターゲットは高齢者
(本表では個別のプロジェクトのねらい、メインターゲットの関係を整理)

target



project



自動車×公共交通の総合的な取り組みによって
『いくつになっても安全で豊かな
モビリティがある十勝』を実現！

先進安全自動車の普及促進とデマンド交通の運行

《ワークショップの実施》

TOYOTA × 十勝バス

大空団地のみなさんへ **参加無料**!!

70歳からの「暮らしの足」体験会

開催日
A 7/16日(金)・17日(土)
B 7/30日(金)・31日(土)

お土産(お菓子・飲み物等)付き

開催場所: 大空会館 (帯広市大空町12丁目2番地1)

クルマを運転する方向け

コースA 先進安全自動車体験会

各日定員 **20名**

開催日 7月16日(金)・17日(土)

受付: 13:00 閉会: 16:10

13:00 受付
 13:30 開会
 13:35 「高齢ドライバーの事故と対策」(座学)
 14:00 先進安全自動車実車体験
 ドライブシミュレーター体験
 自転車シミュレーター体験 等
 15:00 休憩
 15:10 意見交換会
 16:10 閉会 [お土産(お菓子・飲み物等)を進呈]

《先進安全自動車の機能の一例》

- 衝突被害軽減ブレーキ
- ハンドル操作サポート
- 追従ドライブ支援機能
- 先車発進アラーム
- 駐車支援機能

《自転車シミュレーター体験》

- 自転車の操作系をフル装備
- 臨場感あふれる音と映像で走行体験

《ドライブシミュレーター体験装置》

- 先進安全装置をリアルに疑似体験!
- VRゴーグル内に広がる360°の映像世界!!

運転しない(公共交通を利用する)方向け

コースB 路線バス・おおぞライナー体験会

各日定員 **20名**

開催日 7月30日(金)・31日(土)

受付: 13:00 閉会: 16:10

13:00 受付
 13:30 開会
 13:35 「かしこい公共交通利用について」(座学)
 14:00 路線バス+おおぞライナー乗車体験
 15:00 休憩
 15:10 意見交換会
 16:10 閉会 [お土産(お菓子・飲み物等)を進呈]

《路線バス試乗体験》

《おおぞライナー試乗体験》

先進安全自動車の普及促進とデマンド交通の運行

《ワークショップの実施》

先進安全自動車体験

(1回目)

実施日時：2021年7月16日（金）13:30～16:10

参加者数：9名

(2回目)

実施日時：2021年7月17日（土）13:30～16:10

参加者数：10名



座学



意見交換



VRシミュレーター



自転車シミュレーター



アドバンスパーク
システム

先進安全自動車の普及促進とデマンド交通の運行

《ワークショップの実施》

路線バス・おおぞライナー体験

(1回目)

実施日時：2021年7月30日（金）13:30～16:10

参加者数：15名

(2回目)

実施日時：2021年7月31日（土）13:30～16:10

参加者数：10名



座学



意見交換



路線バス



オンデマンドバス おおぞライナー

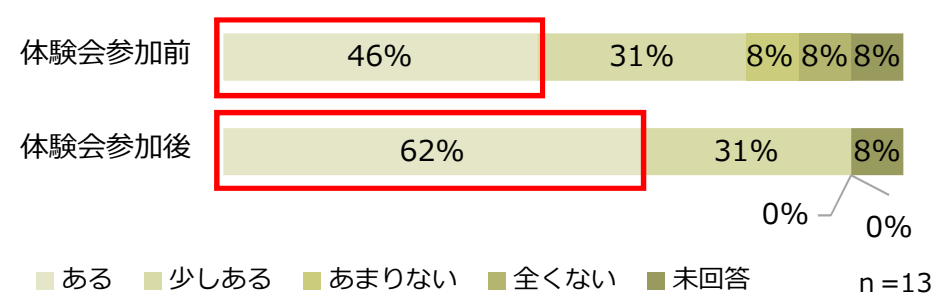


先進安全自動車の普及促進とデマンド交通の運行

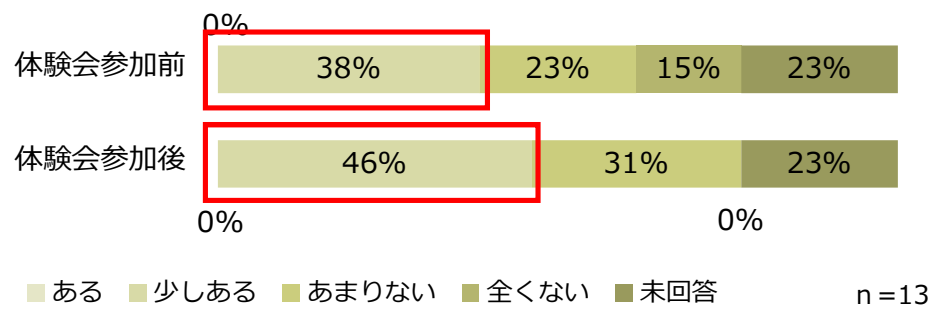
《参加者アンケートより、一部抜粋》

先進安全自動車体験

【「先進安全自動車」への興味・関心】

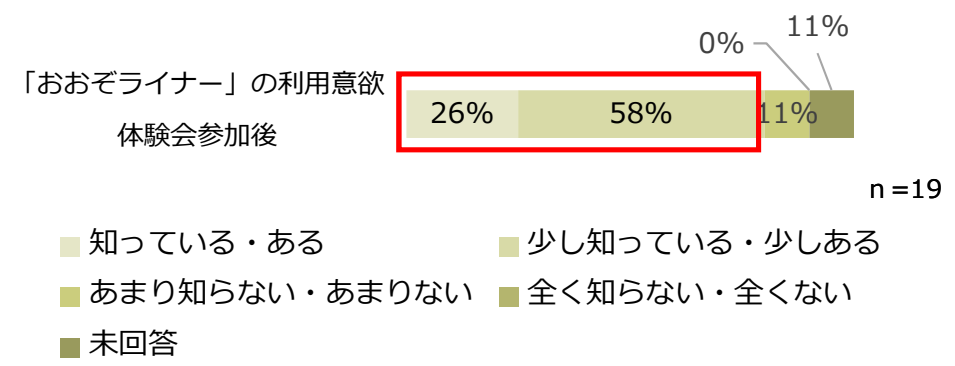
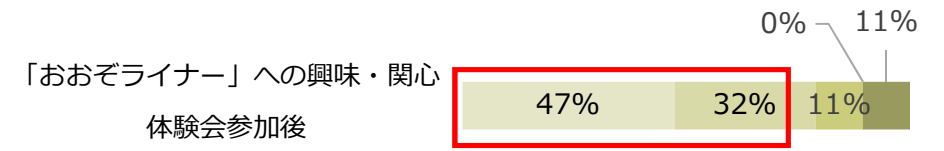
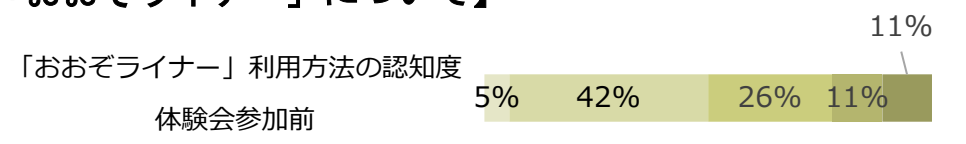


【「先進安全自動車」の購入意欲】



路線バス・おおぞライナー体験

【「おおぞライナー」について】



WSを通じた密なコミュニケーションにより
 ★先進安全自動車への興味・関心・購入意向 ★おおぞライナーの興味・関心・利用意向
 は向上

先進安全自動車の普及促進とデマンド交通の運行

《ワークショップより、一部意見の抜粋》

先進安全自動車体験

シミュレーターは経験すべき。
自分の欠点が良くわかり、危険なケースなども認識できた。

技術の進歩はすごい。
但し、ドライブレコーダーや駐車サポート機能など、操作方法を覚えるのは大変。

路線バス・おおぞライナー体験

運賃面 : 2,000~5,000円/月 or 1,000円/週くらいでサブスクの利用ができる
と良い。市やバス会社で発行するパスと一緒に使えるとい

い
運行面 : 荷物の少ない行きは路線バス、帰りはおおぞライナーとい
かしこい使い方ができるかも。

広報面 : 口コミの効果は大きい。
町内にバス等に詳しい人がいると良い。近くに聞ける人がいる

帯広生活MaaSを進める上でのターゲットと取り組み

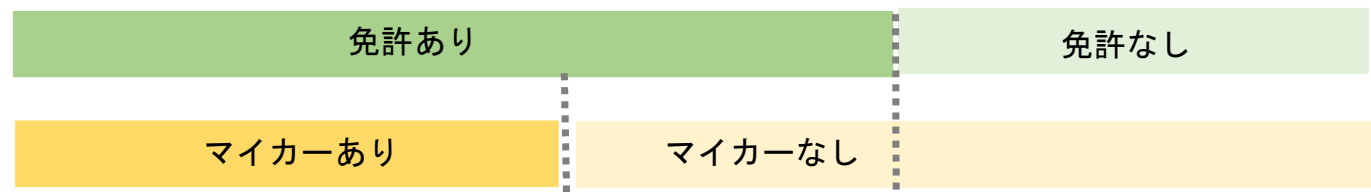
目標

デマンド型交通導入による「地域の足の確保」で、高齢者の免許返納を促進。安全運転の啓発、先進安全自動車（ASV）の普及PRと併せて、交通事故減少を図る。

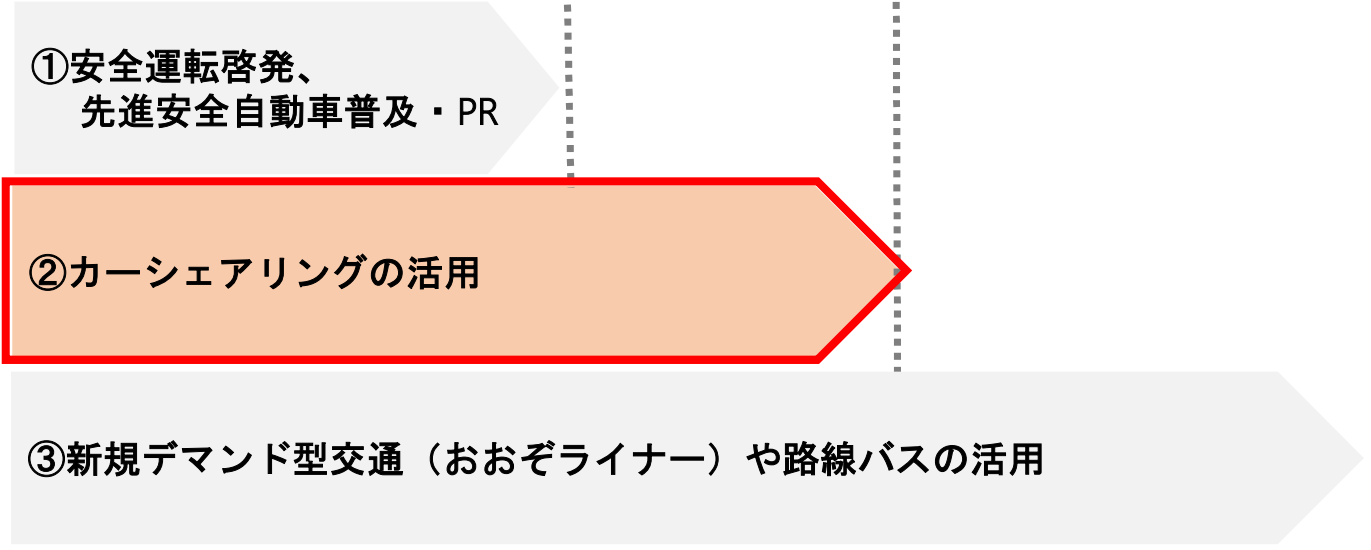
ターゲット

プロジェクト全体のターゲットは高齢者（本表では個別のプロジェクトのねらい、メインターゲットの関係を整理）

target



project



自動車×公共交通の総合的な取り組みによって『いくつになっても安全で豊かなモビリティがある十勝』を実現！

カーシェアリングの導入

- ・ 帯広畜産大学周辺にカーシェアリング車両の導入
- ・ アプリ上で予約する「TOYOTA SHARE」の仕組みを活用
- ・ 大空地区から **おおぞらライナー** でカーシェアリングのステーションに行く場合は、**バス料金無料**



帯広トヨベツト
カーシェア実証事業開始
 大空地区、帯畜大生向け

帯広トヨベツト(若林副社長)は「先進安全自動車普及と公共交通利便向上による、抜本的な高齢者の交通手段減少プロジェクト」をテーマとし、生活MaaS(マース、統合移動サービス)事業を行う。その一環で、7月11日から、ローソン帯広畜産大学前店(帯広市西18南4)の一角で、カーシェアリングの実証事業が始まった。帯広市大空地区の居住者と帯畜大生を主なターゲットとする。

帯畜大生は帯広トヨベツトが提供した事業を行う。MaaS事業として、朝晩2回、デマンド型交通導入による地域の足確保と高齢者の免許返納の促進、カーシェアリング導入による自動車利用の適正化を図り、事業費は約6000万円、トヨタ・モデリテイ基金の全額助成を受け、カーシェアの実証事業期間は7月11日から7月28日まで。トヨタレンタリース帯広の専用サイトやリスシェアリングを備え、通常15分200円以内のリース、ヤリスが100円以内、シエンタが100円以内の利用できる。

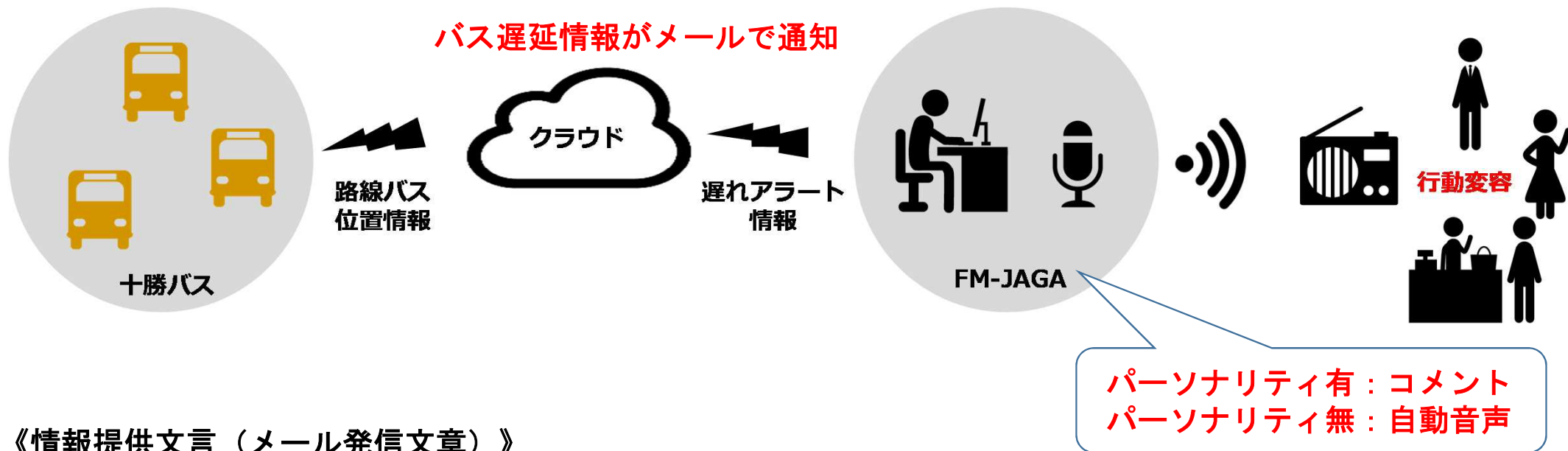
車両は衝突軽減ブレーキなどの先進安全技術が搭載された大空地区からカーシェアリングまでの移動手段として、利用者は十勝バスが大空地区住民向けに運行する。

ローソン帯広畜産大学前店付近に設置されたカーシェアリングステーション

小型乗り合いバス「おおぞらライナー」(愛称・おおぞらライナー)に無料で乗車できる。利用にはスマートフォンで事前予約が必要。帯広トヨベツトの村上雄志営業は「より自由な移動を実現するために、誰もがのちを形で利用するのを実現したい」と話している。十勝バスの長沢敏彦事業本部長は「賢くバスと車を使い分け、双方の利用促進につなげるチャンス」として、大空町の高齢者なども利用を呼び掛けたい」としている。(津田幸、本田健之介)

バスロケーションシステムとコミュニティFMが連携した交通渋滞情報の提供

《実施イメージ》

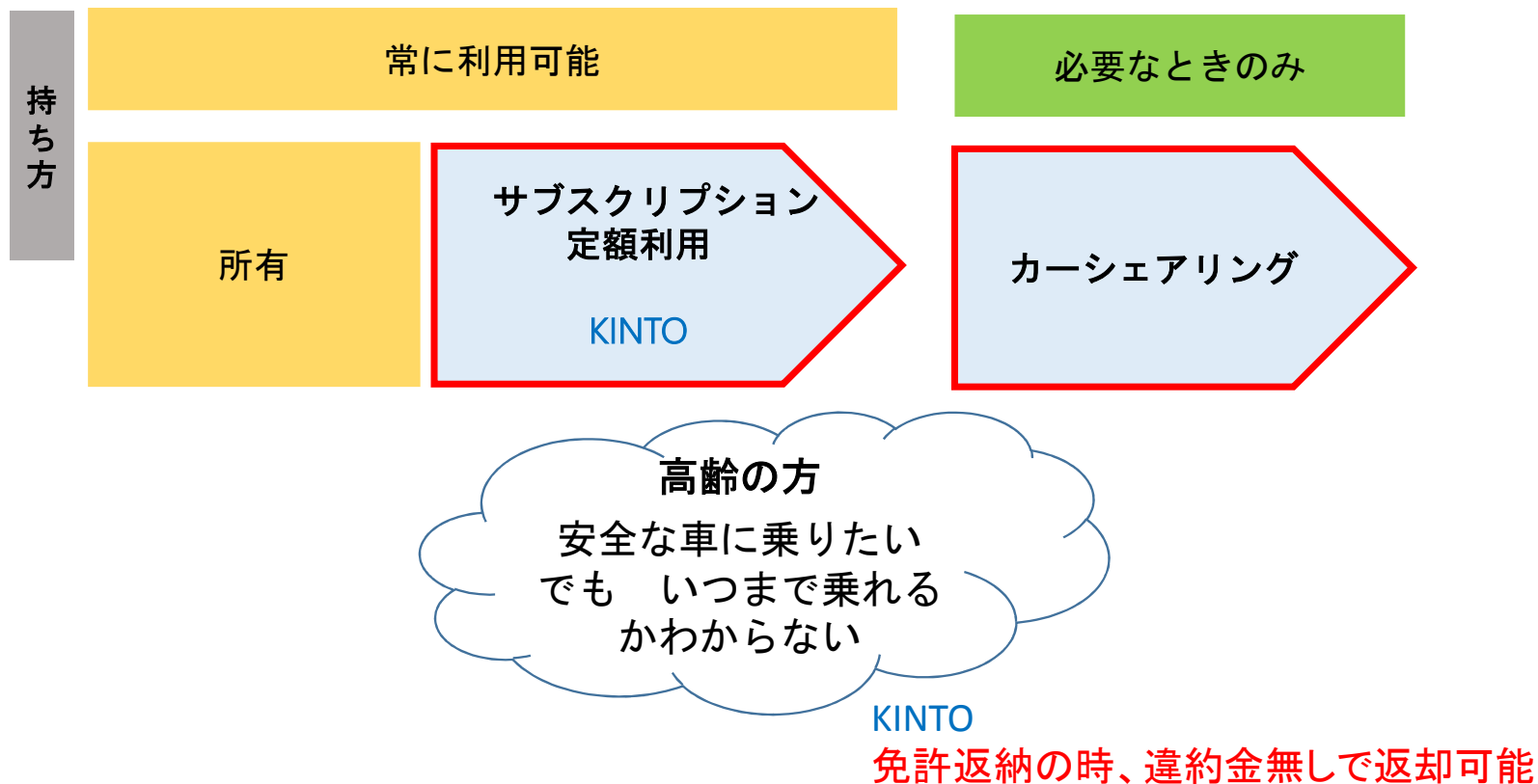


《情報提供文言（メール発信文章）》

基準バス停Bー基準バス停Aが、定刻時分より**15min以上遅延の場合に、アラート通知**

→ 「**“主要道路名”の“方向”に向かって、通常より、“**分程度”の時間がかかることが予想されます。付近を走行する方はお気を付けください。**」

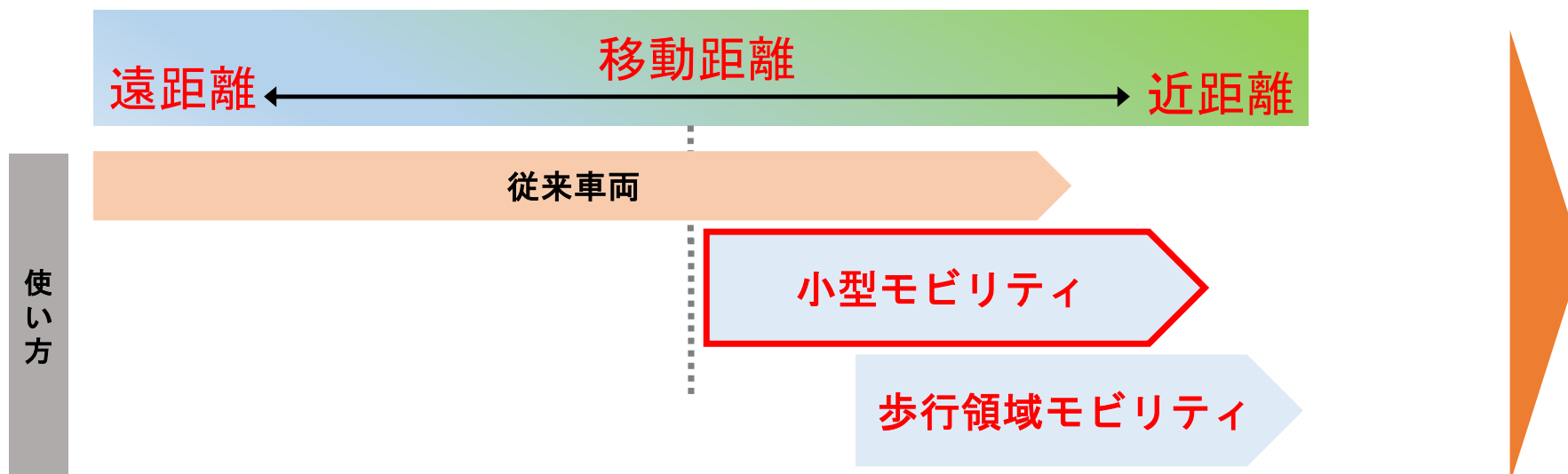
更なる利活用の選択肢拡大に向けて



『いくつになっても安全で豊かな
モビリティがある十勝』を実現！

選択肢が広がることで活発な移動を促進！

更なる利活用の選択肢拡大に向けて



C+pod : 近距離移動向け二人乗りの 小型モビリティ

- 1充電走行可能距離: 150km
- 最高速度: 60km/h
- 最小回転半径: 3.9m



『いくつになっても安全で豊かな
モビリティがある十勝』
を実現！

トヨタが考える“移動の足”確保の方向性

遠距離

移動距離

近距離

使い方

歩行領域モビリティ

C+walkT：歩行領域での移動をサポートする立ち乗りモビリティ

ティ

-1充電走行可能距離:

14km

-最高速度: 10km/h
更に広がる
バリエーション



座り乗りタイプ



車いす連結タイプ



『いくつになっても安全で豊かなモビリティがある+勝』を実現！

トヨタが考える“移動の足”確保の方向性

Mobility for All ～全ての人に移動の自由を～

- ・ 人に最も近い
- “ファースト（ラスト）
ワンマイル”を
超小型モビリティで繋ぎ
すべての人に
移動の自由を提供する

Mobility for All in last one mile.



ご清聴ありがとうございました。